年間授業計画

教科 工業(建築) 科目 建築計画演習B

 

 墨田工科高等学校 令和7年度

 教 科: 工業(建築)
 科 目: 建築計画演習B

 対象学年組:第 3 学年 5 組

 単位数: 2 単位

対象子+na... 数科担当者: 使用教科書: (自校作成資料 の目標: の目標:

以付 エボ (注:\*/ の日標: 【 知 識 及 び 技 能 】 基礎的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などとの調和のとれたありかたを理解させる。

【思考力、判断力、表現力等】 建築に関する諸問題の適切な解決を目指し、広い視野からみずから考える能力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】 建築に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして意欲的に取り組む姿勢を構築する。

科目 建築計画演習B の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
築計画・建築構造・建築製図で学ぶ知識・技能を まえ、演習課題を通じて建築物の設計に必要な立 造形感覚を身につける。		粘り強く課題に取り組むとともに、ブレゼンテーションを通じて、自己の学習を評価し、改善につなげられるようになる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数		
1 学期	建築物とデザインについて 【知識及び技能】 基礎的なデザイン・インテリアに関す る知識と技術を身につけ、生産活動に おけるデザイン・インテリアの商品開 と技術を身につけ、生産活動に おけるデザイン・インテリアの商品開 と対している。 製作業別を通して、メすから造形業と 製作能が配や社会的意義と と思考力、判断力、表現力等 製作能が配や社会の意義と 製作の位置や形状を思めました。 と表力、アクリアの向もる。 「学びに向かう力、人間性等】 虚形表の原理と人間工学を学び、用 明・色彩・デザ制 ・色彩・デザリアの市もる。 「学びに向かう力、人間性等】 服別・色彩・デザリ・イシテリアの時もる。 「学びに向から力、人間性等】 に形成の原理と人間工学を学び、用 が定形表とその機能サイン・デリアに関する基礎的な技主 体的に現れ、デザインテリアの生産活動を工夫する実践的な態度 を身につけている。	・措導事項:建築物とデザインについて	知識及び技能】	0	0	0	24		
2 学期	建築とインテリア 【知識及び技能】 「知識及び技能】 インテリアを建物の内部空間と限定し、かつ家具に代表されるインテリア エレメントスをは、近れて学、木材加 エレメントスをは、び人間上で学、木材加 または、近人間で表現力空間と限定 インテリアを建物の内部空間と限定 し、かつるで表現力を関し、を現力である。 【思考力、判断を エルメントスをは、び人間に、こま、現力である。 エルメントスをは、で人間に、こま、現一である。 「学ので表現が、一般では、一般である。」 「学のでは向かう力、一般である。」 「学のでは、かった。」 「学のでは、一般である。」 「かった。 「かった。」 「かった。 「か	・指導事項:建築とインテリア	【知識及び技能】 インテリアを建物の内部空間と限定し、かつ家具に代表されるインテリアエレメントおよび人間知能知識が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が	0	0	0	28		
	建築物の計画 【知識及び技能】 建築物の計画はよび建築段階の検計要 素が確認できる関係知識と技術を身に のけ、生産活動における住宅の社会的 意義や役割を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の計画において、各部材の望ま しい加工方法をみずから思考・判断 、効率よい加工や製作工程を創意工 夫し、表現する能力を身につけている。	・指導事項:計画した建築物について 発想を発表する。		0	0	0	18		
	【 Marker 1 make 1 mak						伽		